

# 札幌駅前通公共地下歩道及び地下鉄さっぽろ駅東豊線連絡通路改修事業について

## (1) 事業の目的

- ◆国内外からの来街者にもわかりやすい歩行者動線の確保
- ◆地下歩行空間ネットワークの充実強化
- ◆周辺施設と調和のとれた世界都市さっぽろの玄関口にふさわしい高質な空間の形成
- ◆新たなにぎわいや回遊性の創出

**国際交流拠点としての構造強化**

## (2) 事業概要

延長：

- 札幌駅前通公共地下歩道（地下鉄南北線さっぽろ駅部）  
約163m
- 地下鉄さっぽろ駅東豊線連絡通路部分  
約245m

内容：

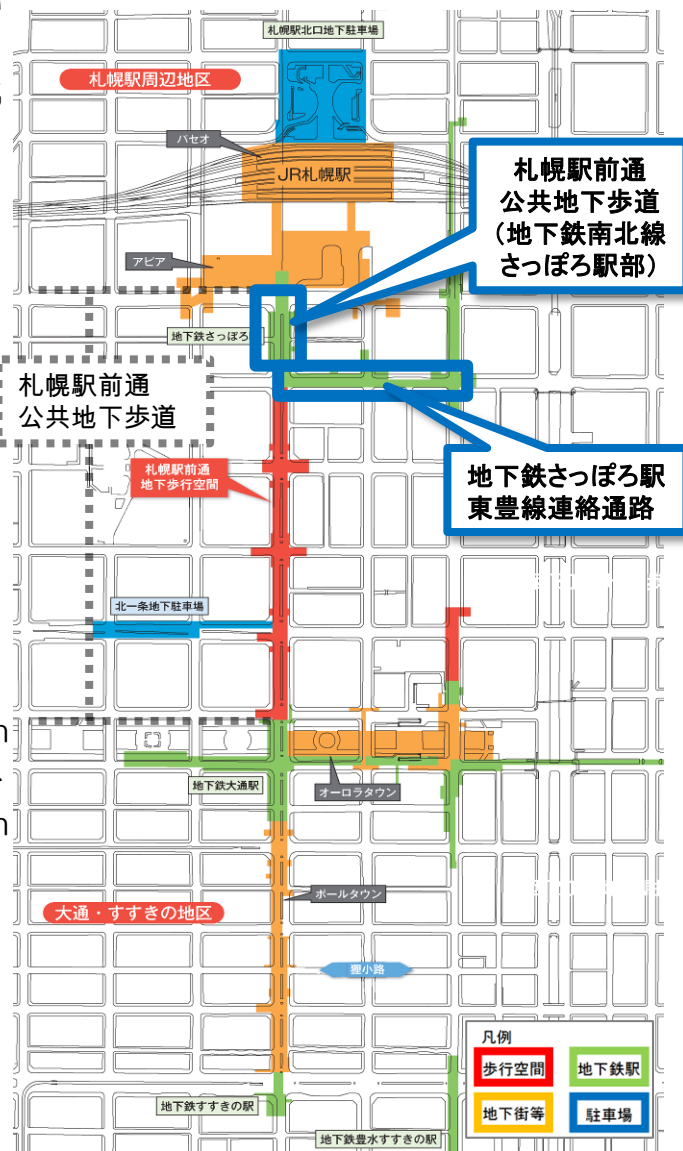
- ・歩行空間、案内サイン整備
- ・（仮称）やすらぎ広場整備
- ・柵撤去
- ・柵撤去に伴う関連システム改修等

## (3) 想定事業費

約11億円

## (4) スケジュール

- 平成27年度 工事実施設計  
システム改修等着手
- 平成28年度 工事着工  
システム改修、機器開発
- 平成29年度 供用開始（11月予定）



▼南北線コンコース部（現状）



▼南北線コンコース部（床等改修後イメージ）



▼南北線コンコース（仮称）やすらぎ広場予定場所



▼東豊線柵の状況



## (5) 詳細整備内容

### 札幌駅前通公共地下歩道（地下鉄南北線さっぽろ駅）部分

- 歩行空間整備
  - ・床、柱、壁を、チカホ整備に伴い拡張した部分と同様の整備内容により統一的に整備
- 案内サイン整備（駅構内全体）
  - ・外国語対応など
- （仮称）やすらぎ広場整備
  - ・豊かな時間を過ごすことのできるような滞留空間を整備

### 地下鉄さっぽろ駅東豊線連絡通路部分

- 改札内外を隔てる柵の撤去
- 柵撤去に伴う関連システム改修等
  - ・既存改札機・精算機改修等

